

(令和5年6月分)

種類	市況の概況
(水産物部の動向)	
水産物全般	<p>6月の総入荷量は前年同月並みとなり、総取扱金額は加工水産物の値上がりにより、16%上回った。</p> <p>7月は、はもの出荷が最盛期を迎える。はもは「梅雨の水を飲んで育つ」と言われ、この時期は特においしいとされる。</p> <p>湯引きの他にも、お吸い物やはもしやぶにしても、おいしく食べることができるので、祇園祭と共に京都の夏を堪能してほしい。</p>
鮮魚	<p>鮮魚の入荷量は前年同月並みとなり、単価は4%上回った。</p> <p>品目別には、まいわし、ひらめの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。びんちょう、すずきの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
冷凍魚	<p>冷凍魚の入荷量は前年同月比で4%下回り、単価は14%上回った。</p> <p>品目別には、冷きわだ、冷かつおの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。冷さけ、冷えびの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>
加工水産物	<p>加工水産物の入荷量は前年同月比で7%下回り、単価は51%上回った。</p> <p>品目別には、塩さば、すけそうこの入荷量は前年同月を下回り、単価は上回った。丸干ししゃもの入荷量は前年同月を上回り、単価は下回った。</p>

※ 鮮魚には、貝類、淡水魚を含む。

主要品目	市況の概要
(鮮魚) ま　あ　じ	福井、京都、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で8%上回り、単価は前年同月並みとなった。
さ　　ば	富山、長崎、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で6%上回り、単価は前年同月並みとなった。
す　る　め　い　か	宮城、石川で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で35%下回り、単価は37%上回った。
か　　つ　　お	三重、高知で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月並みとなり、単価は小型サイズ中心の入荷により、14%下回った。
は　も　(　近　)	愛媛、兵庫、徳島で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で8%下回り、単価は小型サイズ中心の入荷により、6%下回った。
い　さ　き	長崎、三重で水揚げされたものが主体となる入荷で、入荷量は前年同月比で31%上回り、単価は8%下回った。
太　　物	総入荷量は前年同月並みとなり、単価は5%下回った。

※ 太物：まぐろ、きはだ、めばち

主要品目	市況の概要
(冷凍魚)	
冷　さ　け	入荷量は前年同月比で43%上回り、単価は6%下回った。
冷　え　び	入荷量は前年同月比で14%上回り、単価は3%下回った。
(加工水産物)	
塩　さ　け	入荷量は前年同月比で5%下回り、単価は4%上回った。
身　欠　に　し　ん	入荷量は前年同月比で13%上回り、単価は前年同月並みとなった。